

(指定様式)

団体調書【はじめの一步部門】

(1) 団体概要

団体名	わかしゃちハウス	HP 等 URL	
団体種別と 設立年月	<input type="checkbox"/> NPO 法人 (年 月) <input type="checkbox"/> その他法人 (年 月) <input checked="" type="checkbox"/> 任意団体 (2021 年 10 月)	活動分野	13
代表者名	役職名：代表 氏 名：嶋田 未樹	会員数	5 名
団体連絡先 (申請担当者)			

(2) 会員名簿

※役員が 5人以上 の場 合は、別 に名簿 を添付 してく ださい。	氏名	役職名	住所	生年月日

(3) 団体の活動目的

活動の目的・目標	こどもの孤食や個食の機会を減らすと共に、温かい手作り料理をみんなで作る機会を増やし、地域にこどもの居場所をつくる。 こども食堂を通して、こども達に楽しさや安心感を与え、心身の健康状態を良好にする。 こども達に自宅や学校ではない、地域に新たな居場所を作り、家庭や学校では経験できないことを経験してもらう機会を作る。
活動の内容・活動実績	こどもと調理を行い、一緒に食事をする。 クリスマス会などの季節に沿った工作やイベントを行う。 ボランティア団体に講演を依頼し、知識と経験を深める。 (手話や読み聞かせ) 6月に開催にむけて練習会や物品購入などの準備中。

(4) 補助金の使用用途と活用する活動・事業内容など

使用料(会場使用料) 66,000 円	
<ul style="list-style-type: none"> ・ t - face6 階にある Y スタジオを使用 6 時間 6600 円×10 回(毎月第 2 日曜) ・ 元城小学校地区のこどもが通いやすく、設備が整っているため継続できる。 	
印刷製本品 13,370 円	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日時、調理内容や参加費、持ち物を記載。 ・ こども食堂開始前に回覧板にて配布 自治区 350 人 ・ こども食堂開催前に小学校と学童に配布予定 小学生 350 人 ・ 地域の方に理解を得ると共に学校やこどもに周知してもらい参加者を募る。 	
消耗品費 30,430 円	
・ サランラップ・洗剤等	食品の衛生管理に必要
・ のり・はさみなど	こどもの工作時に使用し、創作する。
保険料 2,800 円	
・ ボランティア保険と行事保険に加入。	
手数料 4400 円	
・ 検便検査時に使用。	

(5) 審査項目毎にアピールしたいこと

<p>【課題】</p> <p>・ 社会課題に対して、団体の活動目的が明確となっているか。(趣味や娯楽、特定の個人や団体の利益が目的となっていないか)</p>	<p>豊田市の貧困は全国に比べて低いと言われていますが、貧困家庭が少ないからではなく、まだ発見されていない可能性が高いと考えています。こども食堂は行政より身近な存在であるため子どもにとって相談しやすく、早期発見することができます。また共働きや片親家庭の増加により、経験・体験の貧困や個食が増加傾向にあり、手作りごはんをみんなで食べたり、家庭や学校ではできない体験をし、自己肯定感を高めることができます。</p> <p>また、地域の交流の場が少なくなっており、新たな地域の交流の場として活動していき、多世代の交流を行っていきたいです。</p>
<p>【資金】</p> <p>・ 団体の自主的な財源を確保しようとしているか(会費・参加費等)。</p>	<p>財源については、スタッフの会費だけで賄うだけでなく、参加者にも参加費をもらいスタッフの負担軽減を図る。</p> <p>また企業や地域住民に対し寄付を募り、継続的に事業が実行できるようにしていく。</p>
<p>【継続性】</p> <p>・ 団体の組織的な活動ができる体制が整っているか。</p> <p>・ 適正な事業計画が作成されているか。</p>	<p>主のメンバー5名とボランティア10名で構成されており、主のメンバーと月に1度集まり、立ち上げに向けて準備を進めています。開催は月に1度(第2日曜日)を予定しており、書記やリーダーなどの役割があり、責任を持って開催していきます。</p>